

サンプル問題

2027 年度一般選抜・特待生選抜

情 報

※芸術工学部は現在設置認可申請中です。

このサンプル問題は、受験準備に役立てていただくことを目的として作成・公表しています。

掲載している問題はあくまで一部であり、実際の試験では出題範囲や出題数が異なります。

昭和音楽大学

芸術工学部（設置認可申請中）

1 次の文章中の空欄（ ）に入る最も適切なものを、後の①～⑤から1つずつ選び、記号で答えなさい。

問1 SNSでは、自分と似た考えをもつ人同士が同じ意見を繰り返し発信・共有することがある。その結果、異なる意見に触れる機会が減り、自分の考えが社会全体でも正しいと思い込みやすくなる。このような現象を（ ）という。

- ① エコーチェンバー
- ② デジタルデバイド
- ③ クラウドソーシング
- ④ クラッキング
- ⑤ フィルターバブル

問2 インターネット上の情報には、誤りや古い内容が含まれることがある。そのため、一つの情報だけを信じるのではなく、複数の資料や情報源を見比べて確かめることが大切である。このような確認の方法を（ ）という。

- ① バックアップ
- ② フィードバック
- ③ データマイニング
- ④ スケールアウト
- ⑤ クロスチェック

問3 ある企業が、広告であることを明示せずに、SNSで商品を高く評価する投稿を依頼した。このような宣伝手法を（ ）といい、消費者が投稿を個人の感想だと信じて商品を購入してしまうおそれがある。

- ① ソーシャルエンジニアリング
- ② ステルスマーケティング
- ③ アフィリエイト広告
- ④ パーソナライズ広告
- ⑤ レコメンデーションシステム

問4 新しい発明をした人は、一定期間、その発明を独占的に利用できる権利を得られる。この権利によって、他人が勝手に同じ技術を使って製品を作ることなどを防げる。この権利を（ ）という。

- ① 商標権
- ② 実用新案権
- ③ 特許権
- ④ 意匠権
- ⑤ 著作権

問5 小説や絵、音楽などを作った人には、その作品を勝手に改変されないようにしたり、自分の名前をどう示すかを決めたりする権利がある。このように、作者の利益を守る権利を（ ）という。

- ① 産業財産権
- ② 著作者人格権
- ③ 複製権
- ④ 公衆送信権
- ⑤ 著作隣接権

問6 著作物は、原則として著作権者の許可なく利用してはならない。しかし、法律で定められた一定の場合には、許可を得なくても利用できることがある。例えば、（ ）場合は、著作権の例外規定に該当する。

- ① 学校の授業で使うために、教師が必要な範囲で著作物の一部を複製する
- ② 購入した映画を動画共有サイトにアップロードする
- ③ 他人が描いたイラストを、自分の作品として SNS に投稿する
- ④ 市販の音楽 CD の曲を店内 BGM として無断で利用する
- ⑤ 人気小説を全文そのまま自分のブログに掲載する

問7 個人情報とは、管理のしかたが不適切だと外部に漏れるおそれがある。例えば、
() は、個人情報の流出を引き起こす原因となり得る。

- ① 個人情報を扱う担当者に対してのみ閲覧権限を付与すること
- ② 不要になった個人情報に関わる書類は、都度細断して廃棄すること
- ③ 個人情報を保管する部屋に監視カメラを設置し、常時撮影と録画を行うこと
- ④ 全顧客のメールアドレスを CC 欄に入力し、プライバシーポリシーのメール配信を行うこと
- ⑤ 紙の顧客名簿をデータ化し、外部と接続されていない社内コンピュータに保存すること

問8 イベント会場で撮影された写真が、写真に写った人たちの許可を得ることなくインターネット上に公開された。一般に、人は自分の姿を勝手に撮影・公開されない権利をもっている。この利益に関わる権利を () という。

- ① 意匠権
- ② 肖像権
- ③ 著作権
- ④ 特許権
- ⑤ 商標権

問9 あるコンビニエンスストア（以下、コンビニ）では、専用アプリケーションを開発し、当該コンビニ利用者にインストールおよび会員登録をしてもらっている。会員登録の際、利用者は、氏名、年齢、住所を登録する。また、利用者は商品購入時にレジでアプリケーションを提示することで、コンビニ利用に応じたポイントを獲得できる。対して、コンビニ側は、これらのアプリケーションおよびレジシステムに登録された販売情報を結びつけ、今後の販売戦略に役立てている。例えば、現在手に入れられる情報では、() を行うことができる。

- ① このコンビニ周辺に住む人々が好む商品の傾向についての分析
- ② ポイントの利用履歴と他のコンビニ利用率の相関に関する分析
- ③ 直近1か月の間にパンを10個以上購入した客に対するメールでの広告送付
- ④ 店員のスケジュールに合わせた仕事に関する役割分担の設定
- ⑤ 利用者の体調に基づいたおすすめ商品情報の提案

問 10 ある物流センターでは、多くの商品が箱に入ったまま保管されている。これらの商品の入荷や出荷の確認を効率よく行う方法としては（ ）ことなどが挙げられる。

- ① 商品ごとにバーコードを付け、入荷や出荷のたびに担当者が箱を開け、商品を1つずつ取り出して読み取り、記録と照合するようにする
- ② 箱ごとの内容を紙の台帳に記録し、入荷や出荷のたびに担当者が伝票と台帳を見比べ、目視で確認してから記録を更新するようにする
- ③ 入荷時に箱の外観を撮影して保存し、出荷時にはその写真を見返して、箱の中の商品名や数量が正しいものとして扱うようにする
- ④ 箱の中の商品それぞれにその商品に関する情報を記録したIC タグを付け、搬入口や搬出口に設置した読み取り装置で、箱を開けずに複数の商品情報をまとめて読み取れるようにする
- ⑤ 箱ごとの重さを量って記録し、入荷や出荷のたびに重さの変化を確認し、その結果だけをもとに箱の中身を推測するようにする

2 次の生徒 (S) と先生 (T) の会話文を読み、後の問に答えなさい。

- T 今回は、配列 **Suuretsu** に格納されている値を昇順（小さい順）に並べ替えるプログラムを考えてみましょう。配列 **Suuretsu** には、**3, 21, 2, 12, 10** の5つの値がこの順に格納されているものとします。
- S 配列の値を昇順に並び替えるのですね。まずは、配列の中で一番小さい値を探して、先頭の値と交換すればよいと思います。
- T よい考えです。その場合、添字0から配列の末尾の要素までの中から最小値を探すことになりますね。最小値は**2**なので、添字0の値である**3**と交換します。
- S はい。すると、添字0の要素だけが整列済みになりますね。
- T その通りです。次は、すでに決まった添字0の要素を除いた、添字1から配列の末尾の要素までの中で最小値を探します。このような処理を繰り返していくことで、整列が完了します。このような整列方法を、選択ソートといいます。
- S なるほど。この選択ソートを用いて、プログラムを作成してみようと思います。
- T 頑張ってみてください。なお、一時的に値を保存する変数として **tmp** を用いるとスムーズに作れますよ。

生徒(S) は、先生(T) との会話をもとに、選択ソートのプログラムを作成した(図1)。

```
(01) Suuretsu = [3, 21, 2, 12, 10]
(02) n = 要素数 (Suuretsu)
(03) kaisuu = 0
(04) i を 0 から n - 2 まで 1 ずつ増やしながら繰り返す：
(05) | min = ア
(06) | j を イ から ウ まで 1 ずつ増やしながら繰り返す：
(07) | | kaisuu = kaisuu + 1
(08) | | もし Suuretsu[min] エ Suuretsu[j] ならば：
(09) | | | min = オ
```

カ

```
(13) 表示する (" 比較回数は, ", kaisuu, " 回 ")
(14) 表示する (Suuretsu)
```

図1

問1 図1の空欄 **ア** ~ **オ** に入るプログラムとして最も適当なものを，後の解答群のうちから1つずつ選び，記号で答えなさい。

ア の解答群

- ① 0 ② 1 ③ i ④ j

イ の解答群

- ① 0 ② i ③ 1 + i ④ j + 1

ウ の解答群

- ① n - 1 ② n + 1 ③ n - 2 ④ n + 2

エ の解答群

- ① > ② < ③ = ④ ==

オ の解答群

- ① Suuretsu[min] ② Suuretsu[j]
③ i ④ j

問2 図1の空欄 **力** には、配列中の二つの値を交換する内容のプログラムが入る。
空欄 **力** に入るプログラムとして最も適当なものを、次の①～④から1つ選び、
記号で答えなさい。

- ① (10) | tmp = Suuretsu[i]
(11) | Suuretsu[min] = Suuretsu[i]
(12) └ Suuretsu[i] = tmp
- ② (10) | tmp = Suuretsu[min]
(11) | Suuretsu[i] = Suuretsu[min]
(12) └ Suuretsu[min] = tmp
- ③ (10) | tmp = Suuretsu[i]
(11) | Suuretsu[min] = tmp
(12) └ Suuretsu[i] = Suuretsu[min]
- ④ (10) | tmp = Suuretsu[min]
(11) | Suuretsu[min] = Suuretsu[i]
(12) └ Suuretsu[i] = tmp

問3 図1のプログラムを実行したとき、(13) 行目の処理で表示される内容として最も適当なものを、次の①～④から1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 比較回数は、8回
- ② 比較回数は、9回
- ③ 比較回数は、10回
- ④ 比較回数は、11回

サンプル問題

2027 年度一般選抜・特待生選抜 情報

〈 模範解答 〉

1

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5	問 6	問 7
①	⑤	②	③	②	①	④
問 8	問 9	問 10				
②	①	④				

2

問 1					問 2	問 3
ア ③	イ ③	ウ ①	エ ①	オ ④	④	③